

ここに来て
生き抜く力を
きたえよう。



災害を「体験」しておく。
体の中にも、備えが生まれる。

夢中で体験するうちに、全身で、防災をおぼえていた。

そんな場所をめざして、横浜市民防災センターが生まれ

変わりました。災害のこわさを臨場感いっぱい味わう

災害シアターや地震シミュレーター、減災トレーニングルームなど、

自分を守る方法を学ぶ「自助エリア」。救護や消火といった、

助け合うすべを身に付ける「共助エリア」など、いざというときに

役立つ知識を、楽しく学べる工夫がたっぷりです。自分と誰かを

守るための大切な学びこそ、とことん身近なものにしたい。

そして、どこよりも災害に強い横浜をつくりたい。そんな思いが

かたちになったセンターへ、子どもも大人も、みんなで気軽に

災害を「体験」しに来てください。

ご家族や、町内、職場の皆さんで学べる内容が盛りだくさん!

災害シアター

臨場感あふれるシアターで、横浜に起こる災害を身近に体験
体験時間:10分
定員:45名



自助エリア

自助行動を中心に、減災行動の必要性に気づき学びます。

地震シミュレーター

3次元の振動で建物の揺れ・被害を具体的に体験
体験時間:3分 定員:15名



1F

減災トレーニングルーム

地震、風水害、火災発生から避難までの流れを体験
体験時間:4分 定員:10名



防災ライブラリー

防災・減災や備えるための最新情報が満載
所要時間:8分 定員:30名

2F

火災シミュレーター

火災発生時の行動を体験
体験時間:2分 定員:6名



横浜ハザードマップ

災害発生時、自分の街でどんなことが起きるのか…被害やその特性を知る
所要時間:8分 定員:30名



共助エリア

(屋内・屋外) 訓練室や隣接する公園において、避難所生活体験や救出・救護訓練、スタンドパイプ消火訓練などを実施



専門エリア

地域の防災担当者などを対象に、より専門的なセミナーや講習会等を実施



横浜市民防災センター

〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡4-7

予約方法 電話、FAX、Eメール、窓口での申し込み
※10名以上の団体の場合は、別途申込書が必要
TEL.045-411-0119 FAX.045-312-0386
E-mail sy-kengaku@city.yokohama.jp

ご利用案内

開館時間 9:30~17:00
休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始
利用料 無料
体験ツアー ①9:30~ ②11:00~ ③13:30~ ④15:00~

